

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4248
22年5月13日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

待遇改善、「協会けんぽ」から「日本郵政共済組合」へ

おはようございます。

ゴールデンウィーク過ぎの時期は新入社員に限らず、配置転換などで新しい環境でスタートした社会人に、「やる気が出ない」「ふさぎ」などの症状が現れることがあります。環境の変化に伴う心身の負担、ストレスが主な原因とされています。不満や不安に感じる事があれば周りの人に相談しましょう。人に話せば解決する事もあります。郵政ユニオンにも相談してください。匿名でのメール相談も受け付けています。

協会けんぽから日本郵政共済組合へ

健康保険に関して正社員は「日本郵政共済組合」、短時間社員や非正規社員

は「協会けんぽ」に加入しています。法律の改正（被用者保険の適用拡大）により2022年10月から「協会けんぽ」に加入している日本郵政グループの社員が「日本郵政共済組合」の組合員となります。

資料配布や職場内の掲示だけで具体的な説明がないので、職場ではあまり話題になりませんが「日本郵政共済組合」に加入する事で変更点があります。

①保険証の変更：同一職場（郵政）で働いているが健康保険が異なっていたのが一部の社員を除き同じ保険証になります。

②健康保険料の変更：掛け金は毎年見直されていますが、協会けんぽの2022年の全国平均より「日本郵政共済組合」の健康保険料が安くなっています。

③療養の給付、給付金：基本的には「協会けんぽ」の時と同じですが給付などのサポートが手厚くなっています。

④検診費の一部助成：人間ドッグ、脳ドッグ、その他のがん検診の検診費の一部を年度内に1回につき助成します。（人間ドッグ検診日が正社員同様に勤務扱いになるかは未定）



「日本郵政共済組合」への加入は健康保険のみで、年金については引き続き日本年金機構の厚生年金に加入となっています。

また、「日本郵政共済組合」は福祉事業として貸付事業（住宅貸付や教育貸付など）を行っていますが貸付利用は正社員であること等、一定の条件



がありとなっています。非正規社員からは「同じ郵政の職場で働いているのに保険証が違うのに

は違和感があり、病院などで保険証を提出する際は恥ずかしい気持ちもあった。今回の加入は遅いぐらいだ」との意見もありました。

病院以外でも本人確認資料として保険証を提出する機会は多々あります。その都度この様な気持ちになっていた社員は多数いるはずです。

日本郵政共済組合に加入しても年金はそのまま、貸付は利用できないなど、まだまだ、改善点は残りますが、正社員同様の助成が受けられるなどメリットは多く、待遇改善に繋がります。

尚、詳しい中身や手続き方法などは、2022年10月まで計4回と特別号として職場で配布予定となっています。

続く物価上昇、賃金アップが不可欠

昨年から続く値上げの波。特に今年になってから食品や日用品の値上げラッシュが続いています。電力大手の2022年5月の電気料金は、過去5年間で最も高い水準とな

ることが見込まれています。またガス代も同様に値上げが続いています。個々の食料品などの値上げ金額は小さいですが、食費や光熱費などひと月で計算すると数千円アップとなり、家計への影響は年数万円にのぼるとも言われています。



22春闘では、一般職や地域基幹職の若年層に限り、1000円の賃金改善（ベースアップに相当）がありました。その他の正社員は定期昇給のみとなりました。その定期昇給も上昇幅が小さいので、物価上昇を加味すると実質的な賃金は下がります。

非正規社員は、秋の最低賃金改定に連動して時給が上昇する可能性は高いですが、物価上昇分を上回るかはわかりません。今後はますます春闘における賃上げの獲得、大幅な最低賃金改善獲得が必要不可欠です。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎のホームページはこちら



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。

ゆげ、均等待遇、なげん差別。ユニオンは労基法裁判に勝利した！